



令和7年業績集

I 学会発表(国内学会)

1. 馬場力哉, 大越康充, 岩崎倫政: UKAの適応と限界 -PFOAの合併例について. 第55回日本人工関節学会, シンポジウム, 2025年2月21-22日, 名古屋
2. 徳廣泰貴, 大越康充, 塩田惇喜, 鈴木裕貴, 江畑拓, 馬場力哉, 岩崎浩司, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 人工膝関節全置換術における骨切り精度の検討. 第55回日本人工関節学会, 2025年2月21-22日, 名古屋市
3. 馬場力哉, 大越康充, 前田龍智, 岩崎浩司, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 関節温存手術としての Bicompartmental knee arthroplasty (BiKA) の適応と術後成績について. 第4回日本Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会, シンポジウム, 2025年4月11-12日, 札幌
4. 鈴木裕貴, 大越康充, 川上健作, 櫻井茂幸, 浮城健吾, 小野寺智洋, 岩崎浩司, 前田龍智, 鈴木昭二, 近藤英司, 岩崎倫政: 内側開大式高位脛骨骨切り術が膝関節の三次元的バイオメカニクスおよび体幹傾斜に与える影響. 第4回日本Knee Osteotomy and Joint Preservation研究会, 2025年4月11-12日, 札幌
5. 櫻井茂幸, 大越康充, 岩崎浩司, 浮城健吾, 川上健作, 鈴木昭二, 笹谷一輝, 前田龍智, 徳廣泰貴, 塩田惇喜, 馬場力哉, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 高位脛骨骨切り術の術式の違いが歩行動態に与える影響—PTO vs DTO—. 第4回日本Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会学術集会, 2025年4月11-12日, 札幌
6. 岩崎浩司, 江畑拓, 佐藤知哉, 細川吉暁, 佐藤大, 松岡正剛, 前田龍智, 小野寺智洋, 大越康充, 近藤英司, 岩崎倫政: 下肢アライメントと半月板から見た膝関節の応力分布. 第98回日本整形外科学会学術総会, 2025年5月22-25日, 東京
7. 塩田惇喜, 大越康充, 隅谷 朋加, 浮城健吾, 岩崎浩司, 徳廣泰貴, 馬場力哉, 前田龍智, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 人工膝関節全置換術後における下肢三関節の力学的環境の変化. 第98回日本整形外科学会学術総会, 2025年5月22-25日, 東京
8. 三上達也, 浮城健吾, 川上健作, 鈴木昭二, 前田龍智, 岩崎浩司, 馬場力哉, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政, 大越康充: 健常成人の歩行動作における外的膝内転モーメントと膝周囲筋共収縮の関係. 第98回日本整形外科学会学術総会, 2025年5月22-25日, 東京
9. 浮城健吾, 大越康充, 笹谷一輝, 隅谷朋加, 岩崎浩司, 川上健作, 鈴木昭二, 櫻井茂幸, 前田龍智, 馬場力哉, 塩田惇喜, 徳廣泰貴, 鈴木裕貴, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: アライメント矯正が下肢三関節の冠状面力学的環境に与える影響 - 人工膝関節全置換術および内側開大式高位脛骨骨切り術 -. 第38回日本臨床整形外科学会学術集会, 2025年7月20-21日, 三重
10. 馬場力哉: 半月板縫合後に縫合糸関連偽感染 (Suture-related pseudoinfection:SRPI) を発症した一例. 第62回北海道膝関節研究会, 2025年9月6日, 札幌
11. 菅原朋樹, 三上達也, 浮城健吾, 小竹諭, 三浦浩太, 櫻井茂幸, 高山連介, 金谷南, 荒井寛人, 大越康充: スポーツ復帰を目標とした前十字靭帯再建術後早期の膝屈曲筋力目標値の検討. 第11回道南理学療法士学術大会, 2025年9月28日, 函館
12. 荒井寛人, 三上達也, 浮城健吾, 小竹諭, 三浦浩太, 櫻井茂幸, 高山連介, 金谷南, 吉田神, 大越康充: 前十字靭帯再建術後における方向転換動作のスポーツ特性による違い. 第11回道南理学療法士学術大会, 2025年9月28日, 函館
13. 扇谷恭輔, 大越康充, 浮城健吾, 三上達也, 岩崎浩司, 川上健作, 前田龍智, 馬場力哉, 鈴木裕貴, 小野寺智洋, 岩崎倫政: 変形性膝関節症患者における歩行時筋活動パターンの特徴: 積分値順位付け型分類を用いた検討. 第40回日本整形外科学会基礎学術集会, 2025年10月16-17日, 青森
14. 鳥海柚葉, 大越康充, 浮城健吾, 馬場力哉, 川上健作, 三浦浩太, 前田龍智, 岩崎浩司, 鈴木裕貴, 徳廣泰貴, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 人工膝関節二顆置換術例の降段動作における運動学的特性 -人工膝関節全置換術例とのキネマティクスの違い-. 第52回臨床バイオメカニクス学会, 2025年11月7-8日, 京都

15. 鳥海柚葉, 大越康充, 浮城健吾, 馬場力哉, 川上健作, 三浦浩太, 前田龍智, 岩崎浩司, 鈴木裕貴, 徳廣泰貴, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 人工膝関節二顆置換術例の降段動作における運動学的特性 —人工膝関節全置換術例とのキネマティクスの違い—. 第52回臨床バイオメカニクス学会, 2025年11月7-8日, 京都
16. 高山連介, 大越康充, 浮城健吾, 三上達也, 扇谷恭輔, 三浦浩太, 岩崎浩司, 川上健作, 鈴木昭二, 前田龍智, 馬場力哉, 鈴木裕貴, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 変形性膝関節症症例の重症度が歩行時筋活動に与える影響: 積分値順位付け型分類を用いた検討. 第52回臨床バイオメカニクス学会, 2025年11月7-8日, 京都
17. 三上達也, 大越康充, 扇谷恭輔, 浮城健吾, 高山連介, 川上健作, 前田龍智, 岩崎浩司, 馬場力哉, 鈴木裕貴, 鈴木昭二, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 変形性膝関節症患者における歩行時筋電図の解析手法についての新たな試み —積分値順位付け型分類—. 第52回臨床バイオメカニクス学会, 2025年11月7-8日, 京都
18. 岩崎浩司, 笹谷一輝, 櫻井茂幸, 浮城健吾, 川上健作, 鈴木昭二, 前田龍智, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政, 大越康充: 内側開大式高位脛骨骨切り術後の非術側肢の膝内反モーメント変化の要因. 第52回臨床バイオメカニクス学会, 2025年11月7-8日, 京都
19. 小笠原弘江: 口腔疾患を併存している糖尿病患者への関わり (総司会・症例提示). 第34回道南糖尿病療養指導士の会 看護症例検討会, 2025年11月29日, 函館
20. 鈴木裕貴, 大越康充, 浮城健吾, 岩崎浩司, 前田龍智, 馬場力哉, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: 変形性膝関節症患者における歩行時筋活動パターンの特徴: 積分値順位付け型分類を用いた検討. 第3回日本膝関節学会, 2025年12月5-7日, 姫路
21. 徳廣泰貴, 大越康充, 前田龍智, 藤江裕貴, 鈴木裕貴, 馬場力哉, 岩崎浩司, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政: ロボット支援TKAにおける骨切り精度の検討. 第3回日本膝関節学会, 2025年12月5-7日, 姫路市

II 学会発表(国際学会)

1. Taiki Tokuhiro, Yasumitsu Ohkoshi, Koji Iwasaki, Kazuki Sasaya, Kengo Ukishiro, Kensaku Kawakami, Sho'ji Suzuki, Tatsunori Maeda, Rikiya Baba, Junki Shiota, Yuki Suzuki, Tomohiro Onodera, Eiji Kondo, Norimasa Iwasaki: *Mechanical Changes of the Three Lower Extremity Joints after MOWHTO*, Orthopaedic Research Society Annual Meeting, 2025年2月7-11日, Phenix, AZ
2. Tatsuya Mikami, Kengo Ukishiro, Tatsunori Maeda, Kensaku Kawakami, Sho'ji Suzuki, Koji Iwasaki, Rikiya Baba, Junki Shiota, Taiki Tokuhiro, Yuki Suzuki, Onodera Tomohiro, Eiji Kondo, Norimasa Iwasaki, Yasumitsu Ohkoshi: Relationship between knee adduction moment and muscle co-contraction during level walking with healthy adult. Orthopaedic Research Society Annual Meeting, 2025年2月7-11日, Phenix, AZ
3. Suzuki Y, Ohkoshi Y, Kawakami K, Sakurai S, Ukishiro K, Onodera T, Iwasaki K, Maeda T, Kondo E, Iwasaki N: Medial opening-wedge high tibial osteotomy not only alters knee joint biomechanics in the coronal plane but also impacts the sagittal plane, including trunk posture. EORS 2025 annual meeting, 2025年6月16-19日, Davos.

III 講演・講義

1. 前田龍智: 運動器障害学. 函館市医師会看護・リハビリテーション学院講義, 2025年6月6日-7月4日 (全10回), 函館
2. 大越康充: Mako partial Kneeの手術手技 (PF/Med Bicompartmental), ストライカーGEセミナー, 2025年7月27日, 東京
3. 徳廣泰貴: 従来法の限界 (術前計画との差). 第62回北海道膝関節研究会, 2025年9月6日, 札幌
4. 吉田俊教: 運動器障害理学療法治療学演習. 函館市医師会看護・リハビリテーション学院講義, 2025年9月24日-2026年1月14日 (全15回), 函館

5. 安田浩之：内分泌・代謝分野. 函館市医師会看護・リハビリテーション学院講義, 2025年11月6日-12月11日 (全6回), 函館
6. 岩崎浩司：変形性膝関節症・膝周囲骨切り術のバイオメカニクス解明への取り組み. 第52回臨床バイオメカニクス学会, ランチョンセミナー, 2025年11月7-8日, 京都
7. 大越康充：私がMakoを導入した理由. Mako Lounge in Hokkaido, 2025年11月8日, 札幌
8. 石川千香：インスリンの打ち方・SMBG実技演習. 函館市医師会看護・リハビリテーション学院講義, 2025年12月11日, 函館

IV 医学雑誌掲載

1. 鈴木裕貴, 大越康充, 川上健作, 清水健太, 千田周也, 浮城健吾, 小野寺智洋, 岩崎浩司, 前田龍智, 鈴木昭二, 近藤英司, 岩崎倫政：変形性膝関節症の重症度別三次元的バイオメカニクス-総説-. 北海道整形災害外科学会雑誌 66 (2) 64-70, 2025.
2. 岩崎浩司, 大越康充, 細川吉暁, 千田周也, 浮城健吾, 川上健作, 前田龍智, 鈴木昭二, 小野寺智洋, 近藤英司, 岩崎倫政：膝内外側の荷重分布を反映させた高位脛骨骨切り術の指標について-総説-. 北海道整形災害外科学会雑誌, 66 (2) 59-63, 2025.